

2. 東北（地域別調査機関：公益財団法人東北活性化研究センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (東北)	◎	－	－
	○	百貨店（僱事担当）	・食品や日用品は生活防衛意識の高まりにより客単価が低下しているものの、今秋のリニューアルオープンにより、化粧品や衣料品を中心に来客数の増加とギフト需要の拡大が期待できる。
	○	スーパー（店長）	・来客数は前年並みをキープし単価も上がっている。売上は上向き傾向にある。
	○	スーパー（店長）	・賃上げや米の買取価格の前年比増加など処分所得が増える要因が多いため、客単価の上昇傾向は続くともっている。
	○	コンビニ（エリア担当）	・クリスマスや年末年始は消費活動が活発化する。今年のクリスマスは平日のため、例年より売上が伸びると予想している。
	○	衣料品専門店（店長）	・客単価は物価の上昇に合わせて上がっているが、来客数は回復していない。景気が大きく悪化することはないとみられ、来客数が戻れば売上も上がるとみている。
	○	家電量販店（従業員）	・これからボーナス商戦やクリスマス商戦、初売り商戦などがあるため、若干売上が増えるともっている。
	○	乗用車販売店（従業員）	・年末年始商戦が始まるため、販売数や来客数が増える。
	○	乗用車販売店（店長）	・これから冬支度が始まるが、値上がり傾向にあるスタッドレスタイヤの予約が好調である。前年と比べて顧客の値上げに対する抵抗感が薄れてきたのかもしれない。
	○	住関連専門店（経営者）	・受注生産をしているが、受注量が増えている。この先、その分を生産して納品することになる。
	○	一般レストラン（経営者）	・鍋のシーズンが始まり、更に忘年会のシーズンにもなるため、忙しくなることを期待している。
	○	旅行代理店（従業員）	・インバウンド需要は大都市圏から徐々に地方へ分散しており、東北にもインバウンドの波が来ている。大都市圏ではインバウンド需要が飽和状態となっていることから、この先ますますインバウンドに期待が持てる。
	○	旅行代理店（従業員）	・選挙が終了し為替も落ち着けば、今年の年末年始における人の動きはある程度良くなるとみている。大雪などの天候リスクはあるが、日並びの良さはポジティブに影響するとみている。
	○	タクシー運転手	・年末が近くなるとタクシーの利用者数は増加するとみている。
	○	タクシー運転手	・風雪など荒天の日が多くなることに加え、忘年会や新年会などの行事やイベントの開催により、タクシー利用者が増えるともっている。
	○	通信会社（経営者）	・テレビをインターネットに接続する人が増えており、通信サービスの加入者数が増加している。特に工事が不要な無線のインターネットサービスの利用者は若者から中高年まで幅広い。放送サービスは年末年始のコンテンツの充実が見込まれるため、新規の加入者数の増加が期待できる。
	○	競艇場（職員）	・年末イベントに向けて来場促進の計画を進める。毎年12月は売上が伸びる傾向にあるため良くなるとみている。
	○	美容室（経営者）	・物価高騰とはいえ冬のボーナスがアップしている企業の社員や公務員の消費行動に期待したい。
	□	商店街（代表者）	・来客数、予約状況のいずれをみても、しばらくは落ち込んだ状態から回復することはないとみている。特に社用関係の客足はほとんど止まっている。
	□	商店街（代表者）	・物価高が消費に影響している。地方では物価上昇分を賃上げでカバーできないため、景気の改善は見込めない。
□	商店街（代表者）	・良くなる要素は見当たらない。	
□	商店街（代表者）	・年末年始商戦による需要が見込まれる。	
□	一般小売店〔医薬品〕 （経営者）	・来客数は前年を上回っているが客単価と販売量が減少している状況は、しばらく変わらないとみている。	
□	一般小売店〔酒〕 （経営者）	・販売量は降雪量や天候に大きく左右される。今年は灯油価格が高値になると予想しており、光熱費の負担が大きくなるほど消費者の買い控えが強まることを懸念している。	

<input type="checkbox"/>	一般小売店〔医薬品〕 (経営者)	・物価高に加え、世界情勢も不安定で先行きの見通しは良くない。しかし、価格の上昇前の駆け込み需要かもしれないが、売上に回復の動きが見られる。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔寝具〕(経営者)	・今後も低迷した状態が続くとみている。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔雑貨〕(経営者)	・気温、積雪共に例年並みでない冬物は動かない。年内は気温が高めになるとの予報が出ており、景気が良くなる見込みはない。
<input type="checkbox"/>	百貨店(企画担当)	・識別顧客を増やす取組を推進しているが苦戦している。
<input type="checkbox"/>	百貨店(従業員)	・食料品は生鮮品中心に来客数が回復しているが、買上点数は減少しているため、売上は伸びていない。米などの値上げもあり、生活防衛を意識した購買動向は継続するとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー(経営者)	・引き続き、消費者の財布のひもは固いとみている。国の補正予算が早く成立することで経済への波及効果を期待したい。各党が掲げた可処分所得増加対策が、経済の好循環につながることを願っている。どの企業においても生産性の改善が進まなければ所得増加による消費喚起には結び付かない。当面、消費環境は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー(店長)	・厳しい状況がこのまま続いていくとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー(店長)	・前年に強化した販売促進の反動が出るとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー(企画担当)	・米の価格が上昇していることに加え、買いだめをしている人も多いため、売上が大きく下がっている。他の商品も買い控えが続いている。この状況はこの先も続くとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー(企画担当)	・農業従事者が多い地域にあるため、米価が上がったことにより今後に期待できる。
<input type="checkbox"/>	スーパー(商品担当)	・客単価の改善は中期的な課題である。状況は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー(業務担当)	・景気が急激に上向き状況にない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(経営者)	・来客数は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(エリア担当)	・年末に向けて来客数が増加する見込みがない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(店長)	・消費意欲の低下が続くとみている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ(店長)	・物価高騰に加え、最低賃金の引上げにより人件費が増加しており、弱小小売業にとっては厳しい状況である。せめて前年と同程度の利益は確保したい。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店(経営者)	・選挙結果による景気動向を注視し、今後の営業活動にどう展開するか検討したい。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店(経営者)	・今後も物価高騰による節約は続くとみている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店(店長)	・スポーツ界で明るい話題が多く、前向きの消費マインドになる可能性はあるが、天候が不安定であり先が読みづらい。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店(総務担当)	・買上点数が少なく、客単価も低い。ダンス在庫を使用し、新物の購買につながらない。手取収入が増えない限り変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店(従業員)	・新型車の投入があれば個人客の販売が伸びるが、投入の予定がないため期待できない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店(従業員)	・雪の影響で活動量が減少する時期になるため、売上が更に落ち込む可能性がある。決算に合わせて施策を講ずる予定であり、現状をばん回する実績が期待できるが、新車の生産・在庫状況が不安定であることが懸念される。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店(インテリアコーディネーター)	・円安や株価の低下などがあり、景気が良くなる要素がない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔食品〕(経営者)	・大規模な景気対策が打てれば年末の客足は伸びるが、難しいとみている。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔靴〕(従業員)	・冬物商材の売行きは気温、降雪に左右される。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ガソリンスタンド〕(営業担当)	・例年より好天続きで配達灯油の伸びが悪い。気温や天候にもよるが大幅な増益はないとみている。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕(統括)	・冬物の実需品は動いているが、売場では浮かれた消費行動はみられない。光熱費が上昇傾向にあり、実需品の動きは引き続き堅調とみているが、年末に向けては節約志向が続くことが懸念される。

□	一般レストラン（経営者）	・例年、秋から冬は客が増える傾向にあるが、今のところ予約は少ない。厳しい状況が続くとみている。
□	一般レストラン（スタッフ）	・景気が良い状況は変わらないとみている。
□	観光型ホテル（スタッフ）	・今の政権に期待できない。
□	観光型ホテル（スタッフ）	・忘年会や新年会を開催する企業がまだ少ない。
□	観光型旅館（経営者）	・物価高で財布のひもも固くなると予想している。好材料が出てこなければ上向くことはない。
□	旅行代理店（従業員）	・物価高騰による停滞ムードがみられる。また、円安により海外旅費が高騰している。人手不足による販売活動の停滞もみられる。
□	通信会社（営業担当）	・好転する材料に乏しい。
□	通信会社（営業担当）	・生活必需品の値上げをカバーできるだけの賃上げは程遠く、消費活動への影響が懸念される。
□	テーマパーク（職員）	・値上げが続いているため、客が低単価のものを購入する傾向は変わらないとみている。
□	観光名所（職員）	・団体予約は前年より10%弱減っているが、振り客の増加がそれを補っている。この状況は変わらないとみている。
□	遊園地（経営者）	・シーズンオフに向かう。物価上昇が家計を圧迫しており、景気は変わらないとみている。
□	美容室（経営者）	・客との会話から、購買意欲と物価高で消費を抑えようとする意識が混在している様子がうかがえる。この状況は変わらないとみている。
□	美容室（経営者）	・常連客の定期的な来店がみられる。
□	住宅販売会社（経営者）	・新築住宅受注工事金額の総額は低いですが、住み替え予定の顧客がリフォームに変更した分、工事金額総額は何とか目標値に近いところまできている。
□	その他住宅〔リフォーム〕（従業員）	・住宅設備機器は暖房器具の購入や給湯設備の交換が増えるともみている。リフォームは緊急以外の工事を先送りすることで不要な支出を抑える傾向が続くとみている。
▲	商店街（代表者）	・物価高が続くとみている。
▲	百貨店（経営者）	・日米の選挙結果など政局の不透明さから、年末に向けて消費が停滞する可能性がある。ただし、クリスマス商戦は、冬のボーナスを含めた賃金の上昇効果に期待しており、集客施策を打っていく。
▲	スーパー（店長）	・物価高騰が続いており、買い控えがみられる。
▲	コンビニ（経営者）	・客足はあるが、商品価格の上昇にもかかわらず客単価は低い。買上点数は横ばいが続いている。景気は上昇傾向にはないと判断している。
▲	コンビニ（経営者）	・商品価格の上昇は続くが、中小企業が多い地方では賃金が上がらないため、客の財布のひもは固くなる一方である。
▲	コンビニ（経営者）	・気温が下がると夕方の来客数が大きく減少する。これから雪が降れば来客数は更に減少し、相当厳しくなるとみている。
▲	コンビニ（経営者）	・最低賃金の上昇で経費が増加する。
▲	コンビニ（経営者）	・現状を改善する要素が見当たらない。来客数、客単価共に当面は微減が続くとみている。
▲	コンビニ（エリア担当）	・物価の上昇に歯止めがかからない状況である。主食の米も価格が前年の約2倍になっている。急激な物価上昇に賃上げが追いついていない。
▲	衣料品専門店（店長）	・物価高騰が続いているなか、電気料金とガス料金も値上がりするため、買物に慎重になることが予想される。
▲	家電量販店（従業員）	・世界情勢も不安定で、ポジティブな要因が見当たらない。
▲	乗用車販売店（従業員）	・メーカーから下期より配車量を増やすと案内があったがトーンダウンしており、期待できない。
▲	自動車備品販売店（経営者）	・米価等の値上がりにより購買力が低下することを懸念している。
▲	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（営業担当）	・燃料油価格激変緩和対策事業が12月末に終了するか継続するかどうかにしても、様々な混乱が生じる可能性が高く、各種政策の対応に追われることになるかとみている。
▲	高級レストラン（支配人）	・11月以降の予約が鈍化している。

	▲	観光型旅館（スタッフ）	・例年2月は来客数が少ない時期だが、雪が少なかった前年の8割程度の見込みで計画している。
	▲	都市型ホテル（支配人）	・インバウンドの予約が鈍化している。
	▲	都市型ホテル（スタッフ）	・雪はまだ降らない時期のため、来客数は減る見込みである。
	▲	通信会社（営業担当）	・給料以上に物価が上がっている。
	▲	その他サービス〔寮管理〕（管理人）	・この夏の猛暑や台風などの影響が農水産業や娯楽需要に出てくることに加え、更なる物価上昇が予想される。
	×	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	・衆議院選挙の結果、政界が混とんとしている。次のリーダーが決まるまでは不安定な状況が続くため景気は悪くなる。
	×	スーパー（経営者）	・衆議院選挙後に政権の枠組みが変わったとしても、物価対策が十分に行われるとは考えられない。
	×	コンビニ（経営者）	・売上の減少に加え、除雪費用や光熱費、人件費の高騰が重なり、経営は限界にきている。
	×	衣料品専門店（経営者）	・秋冬商材のピークが過ぎて低迷する時期になる。
	×	その他専門店〔酒〕（経営者）	・現状が長く続けば、更に悪化の方向に向かうとみている。年明けに値上げの要請が多くなる可能性があり、見通しは良くない。
	×	その他専門店〔白衣・ユニフォーム〕（経営者）	・同業他社との値段のたたき合いばかりで実利に乏しく、全くとっていいほど好材料はない。景気が良くなる見込みはない。
	×	一般レストラン（経営者）	・客、出入りの業者、同業他社のいずれからも良い話を聞かない。
	×	一般レストラン（経営者）	・忘年会シーズンになると飲食業は忙しくなる傾向にあるが、物価の上昇に収入が追いつかず生活に余裕がない人が多い状況は変わらない。法人客の予約の動きは良いが、個人客は法事や祝い事のみであり、振り客の来店もランチのみで夜は減少傾向にある。景気は悪くなるとみている。
	×	旅行代理店（従業員）	・当社宿泊契約施設の2～3か月先の販売状況が前年比90%となっている。
	×	設計事務所（経営者）	・民間からの問合せが増えているが、官公庁からの発注案件が減少している。今後はその傾向が顕著になるとみている。
企業 動向 関連 (東北)	◎	—	—
	○	食料品製造業（製造担当）	・店舗に客が戻ってきている一方、通販も伸長している。ただし、米を始めとする食材や資材の値上げ、賃上げ等があることから、収益性を高める戦略を練らないと厳しくなるとみている。
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・引き合い件数が増えており、受注も少しずつ増えているが、人手不足のため、受注量や納期の調整を行いながら都度、対応を行っている。
	○	輸送用機械器具製造業（経営者）	・客先の案件が徐々に動き出すとの情報もあり、やや回復傾向が見込まれる。
	○	建設業（従業員）	・年末から年明けにかけて、受注契約見込みの案件が若干ある。
	○	通信業（営業担当）	・年末や年度末に向けて、オフィスじゅう器などの買換え需要の増加が見込まれる。
	○	経営コンサルタント	・秋の行楽シーズンに期待しているが、人手不足に懸念がある。
	○	その他非製造業〔飲食料品卸売業〕（経営者）	・衆議院選挙、米国大統領選挙も終わり、先行きが不透明な要因の1つが解消されることが景況感に良い影響を及ぼすとみている。
	□	農林水産業（従業者）	・現在の米価はほぼピークにあるとみられ、新米の流通が拡大すれば米価が下降していくとみている。
	□	農林水産業（従業者）	・景気が今以上に良くなることは見込めないが、下がる要因もない。
	□	食料品製造業（経営者）	・来月からはお歳暮商戦が始まるが、かなり厳しくなることが予想される。いかにしてシェアを取るかが鍵となる。
	□	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・本来は年度末に向け忙しくなる時期だが、物価高騰による買い控え、デジタル化への移行等で期待できない。
	□	金属製品製造業（経営者）	・業種により業績に差がある状況は今後も続くと予想される。全体的に回復ムードにない。

	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（企画担当）	・半導体関連顧客で行っている開発の難易度が高くなっており、具体的な動きが出るのはまだ先になるとみている。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（営業担当）	・取引先では直近の設備投資はなく、当面は現状での運用維持が続くとみている。
	<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・雪が降る前までは工事は順調に進む見込みである。
	<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・物価高や人手不足が続いているため変わらない。
	<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・2～3年先まで現在の好況が続くとみている。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（経営者）	・製造業の主要取引先で、人手不足のため生産ラインを休止せざるを得なくなり、計画どおりの生産ができない状況になっている。取引先のなかでも売上が上位のため影響は大きい。
	<input type="checkbox"/>	通信業（営業担当）	・契約以外の相談に応じるなど顧客との関係性を強めることにより、ビジネスチャンスを模索していく。
	<input type="checkbox"/>	通信業（営業担当）	・支出が増えており、変わらないとみている。
	<input type="checkbox"/>	金融業（広報担当）	・年末年始、ボーナス時期を迎える高揚感はプラス材料である。一方で、物価上昇に賃上げが追いついていない状況が長く続いているため消費者の生活防衛意識が高まっているというマイナス材料もある。この2つがきつ抗するとみている。
	<input type="checkbox"/>	広告業協会（役員）	・年末年始商戦への期待はあるものの、今後の政治の動向や経済の安定性が不透明な状況にある。企業は大胆な動きを控えることが予想され、広告業界にとっては更に厳しい状況が続く見込みである。
	<input type="checkbox"/>	広告代理店（経営者）	・一部客先で、採用など新たな広告活動への意欲の高まりがみられるものの、北東北では経済活動の停滞が顕著になっている。
	<input type="checkbox"/>	司法書士	・相続需要は堅調だが、新築建物に関連する業務は減少傾向が続いている。
	<input type="checkbox"/>	公認会計士	・小売業、サービス業、建設業等はある程度の業績確保ができるとみているが、製造業の部品不足、人手不足等が解消して売上が上がらないことには、全体としての景気が上向くことは難しい。2～3か月先の景気は現在と変わらないとみている。
	<input type="checkbox"/>	その他企業 [企画業]（経営者）	・今後も農産物の販売会が開催されるため、一次製品の販売量に期待が持てる。また、地場産の食材を使った二次加工製品を販売する土産店や食堂にも経済的な波及効果が期待できる。
	<input type="checkbox"/>	その他企業 [協同組合]（職員）	・価格転嫁の見通しが立っても、それ以上に材料費や人件費等が高騰している。受注量も低迷しているなか、明るい材料は見当たらない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（営業担当）	・来春に値上げを控えており、更なる販売量の減少が予想される。また、原材料のコストアップも続いているため、利益面でも厳しい状況が待っている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・業種柄、新しい事業、収益の柱となる事業を見付け、軸足をシフトしていかなければ、将来の見通しは暗いとみている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（経営者）	・半導体関連は回復の兆しをみせていたが、一部で年明け以降の注文がキャンセルになったとの情報がある。当社で生産している半導体設備向け部材にも影響が出る可能性がある。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コピーサービス業（従業員）	・経済政策で景気回復する兆しがみえない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業（職員）	・公共事業、民間事業共に受注量が減少しており、冬季に入ると一層厳しくなるとみている。
雇用 関連 (東北)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	アウトソーシング企業（経営者）	・今後も値上げができれば、給与アップが可能になる。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・物価高の影響は大きいですが、年末年始にかけては個人消費が活発になり、景気は幾らか良くなるとみている。
	<input type="checkbox"/>	学校 [専門学校]	・衆議院選挙の結果で経済状況は変動するとみている。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営者）	・卸売業や小売業、飲食業、建設業、製造業など幅広い業種から求人への依頼がきているが、仕入価格や人件費の高騰により採用活動が思うようには進まない企業もみられる。やや良好な状況が続くとみている。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・大手企業は求人の流動性が高いが、地場の中小企業は求人を出してからの期間が長期化している傾向は、今後も継続するとみている。

□	人材派遣会社（社員）	・マイナス要因が見当たらないことから、現在のやや悪い状況から更に悪くなることはないと考えている。
□	新聞社〔求人広告〕（経営者）	・物価高に伴う節約志向は変わらないとみている。
□	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・好材料に乏しく、現状がしばらく続くと考えている。
□	職業安定所（職員）	・業種によっては人手不足が継続しており、活発な求人活動があるものの、原材料価格の高騰などの影響による中小零細企業の倒産や雇用調整が発生している。この状況は変わらないとみている。
□	職業安定所（職員）	・大規模な雇用調整の動きもないが、応募者が殺到するような新規求人の動きもない。
□	職業安定所（職員）	・今後も有効求人数、有効求人倍率は横ばいで推移するとみている。
□	民間職業紹介機関（職員）	・周辺企業からは増産減産の話が出ていない。
▲	人材派遣会社（社員）	・人手不足等による地方中小企業の停滞や政治の不確定要素からくる各種施策の遅れ等により、景気はやや減速するとみている。
×	新聞社〔求人広告〕（経営者）	・景気が上向く要素が全くない。大胆な景気刺激策か、消費税廃止のような消費者に分かりやすい減税策でも実施されない限り、景気の悪化は免れない。